

北区会 自由な趣味の会

第十四回「書道の会」活動計画

2019年 9月 30日(月)

1. 参加者と場所と時間

時 間	場 所	参 加 予 定 者
9時～12時	ひよどり研修室	講師藤澤淑子・ 庶務土井 、佐伯、前田、鬼村、長谷川、道満、山崎、河合、岩井、筒井 敬称略12名

はじめの会

藤澤講師

楷書は一字一字の長短・バランス・空間の分割などあらゆる要素にわたって細かい配慮がいります

新 秋 槐花雨潤新秋地、桐葉風翻欲夜 秋の初め。

新 シュウ 初秋を迎えたこの血では槐の花が雨に潤い夜を迎えようとする空に桐の葉が風に翻る

字形

新— 縦長な形でやや不安定な字形ですが、すっきりとした姿にまとめたものそのためには縦書をしっかりと引く

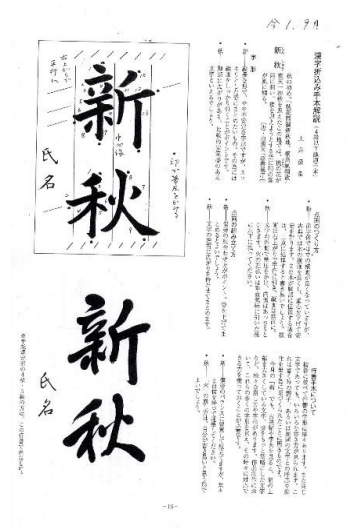
秋— 脚部に広がりがあり、比較的安定感のある文字と言えるでしょう。

2. 活動予定

* 藤澤講師が作品書の書き方説明と添削をして頂く。

藤澤講師 提案の書

新
秋



3. 手習:基本用筆の練習は・・・。

今までの宿題と本番の書。日々の練習この文字も日々繰り返し手本にしてください！

第一回からの書(練習作品)について

※作品名「永」=古来より点画の根源と筆法の秘訣(永字八法)。

初回作品「脩景」=南陸迎=脩景-、朱明送=末垂-。

第一回作品「神秀」=天台山者、蓋山嶽之神秀者也。

第二回作品「松月」=夜鶴眠驚松月苦、曉むささび飛落峽煙寒」

第三回作品「心照」=心照、唯我興子」

第四回作品「勁秋」=悲=落葉於勁秋-」 風霜の厳しい秋

第五回作品「尺素」=呼児亭鯉魚 中有尺素書

第六回作品「清塵」=苕苕歷=千載-遙遙播=清塵-

第七回作品「不識」=「帝日、對レ 朕者誰。磨云、不識」

第八回作品「浴徳」=「儒有=操レ身 浴レ徳-

第九回作品「白眉」=「馬氏五常、白眉最良」

第十回作品「好古」=「信而好古」過去のものを信じ、かつ愛する」

第十一回作品「秀敏」=「自非=文行秀敏-、莫レ或レ居之」

第十二回作品「學海」=「百川學レ海而至=干海-

第十三回作品「村巷」=「西風=入村巷-、清涼八月天」

第十四回作品「新秋」 「槐花雨潤新秋地、桐葉風翻欲夜天」

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備をお願いします
- 3) 一回400円の諸費を参加出席者をお願いします。

次回予定

令和元年 10月 28日(月) 9時30～12時30

場所: KSC G7教室